

CO・OP

京都の生協

2009/January/No. 67
京都府生活協同組合連合会



誠実に生きる人びとの幸福が大切にされる社会を！
—— 京都の暮らしを支える中小企業

Talk Talk トークとーく

● 京都府中小企業団体中央会 会長

わたなべ たかお
渡邊 隆夫さん

● 京都府生活協同組合連合会 会長理事

こばやし ともこ
小林 智子

対談

Talk Talk

トークとーく

誠実に生きる人びとの幸福が大切にされる社会を！ — 京都の暮らしを支える中小企業

京都府中小企業団体中央会会長

渡邊 隆夫さん

京都府生活協同組合連合会会長理事

小林 智子

京都府民の暮らしや京都経済に、中小企業は重要な役割をはたしています。いま、世界的にひろがる金融不安などの影響で、中小企業のおかれている経済環境はいちだんときびしさをまがいます。

にすすめている取り組みや「革新と伝統」をあわせもつ京都の中小企業の底力、消費者組織としての生協への期待などについて、お話をうかがいました。

今回は、京都府中小企業団体中央会会長の渡邊隆夫さんに、中小企業支援・地域振興のため

（対談は西陣織会館でおこないました。西陣織会館について、16ページ「探訪」で紹介しています）

京都の経済を支えている中小企業

小林 きょうは西陣でお会いできるということで、着物でまいりました。

京都の暮らしを支えているのは小さなお商売をなさっている方がたなんだということを実感しています。

渡邊 とてもよくお似合いです。

最近を着物に親しんでくださる方がふえて、われわれも喜んでい

京都府内というと、企業の99・8%、働く人の73%を中小企業で占めているんですよ。

小林 若い方の着物姿もふえましたね。じつはわたし、機織りの音が一日中響いているような西陣の地域で育ったんです。ですから、

おっしゃるとおり、まさに京都は中小企業のまちですね。

小林 その中小企業をサポートしているのが京都府中小企業

団体中央会（以下、中央会）ですね。

渡邊 中央会は、中小企業の振興を図ることが目的で、会員は業種ごとの協同組合や企業組合、商店街振興組合など、さまざまな中小企業団体です。したがって個人ではなく団体ごとに加わります。

多様なグループが集まることで相乗効果を高めようと、組合等の設立・運営の相談に乗ったり、任意に結成されたグループ間の連携を支援したり、税理士・中小企業診断士などの専門家を派遣して経営

C/O/N/T/E/N/T/S

トークとーく対談

誠実に生きる人びとの幸福が大切にされる社会を！
— 京都の暮らしを支える中小企業 ……2

「グリーン購入全国フォーラム in 京都」開催 ……7

京都消費者契約ネットワークの活動すすむ ……7

京田辺市で京都府総合防災訓練 ……8

理事会学習会
「新型インフルエンザにどう備えるか」をテーマに ……8

12府県生協連と日本生協連が大規模災害にそなえて
「相互支援協定」を締結 ……9

大規模災害対策協議会全体会議開催 ……9

第15回京都府生協大会

「2008・京都・たべるたいせつ」フォーラム ……10

●食育リレー講座を開催 ……11

●きょうと食の安心・安全意見交換会 ……11

●日本生協連「たべる、たいせつフェスティバル2008」…11

会員生協NOW@

京都大学生協 松本英治理事長を訪ねて ……12

TOPICS

●京都府府民生活部との定期懇談会 ……14

●理事長懇談会 ……14

●第20回近畿地区生協・行政合同会議 ……14

●第8回京都府協同組合職員体験・交流学校 ……14

●京都商工会議所との定期懇談会 ……14

●京都府勤労者健康スポーツフェスティバルに出店 ……14

●平和・憲法学習会「9・11でアメリカ社会はどう変わったか」をテーマに ……15

●「Peace Now! 舞鶴 2008」
～大学生協が開催 ……15

●「京都の生協活動への功労者表彰式」開催 ……15

おもな行事のお知らせ ……16

探訪「西陣織会館」 ……16





相談にあたるなど、いろいろな活動を展開しています。中小企業等協同組合法にもとづいて設立され、今年で54年目を迎えたんですよ。現在、約8万社が所属しています。

小林 8万社とは、すごいネットワークですね。このたび、わた

「虚業」よりも「実業」の振興を！

しども京都府生活協同組合連合会（以下、府生協連）も特別会員として加入させていただくことになりました。

また府生協連の会員である京都生協が、中央会の支援のもとに活動されている（社）京都府食品産業協会（以下、食産協）に賛助会

員として加入させていただくことになりました。本当にありがとうございます。どうぞよろしくお願

いいたします。
渡邊 生協さんにはぜひ入っていただきたいと思っていました。こちらこそよろしくお願

小林 このところ原油価格がはね上がり、穀物の価格も高騰して世界的に食料不足が心配されていますが、それにくわえ、アメリカのサブプライム・ローン問題に端を発して、世界恐慌の再来まで語られるようになりました。わたしたち消費者も大きな不安を感じているところですが、お商売をなさ

に出ているのは「節約」とか「節約」という言葉ですし、飛行機の座席の「エコノミークラス」もそこからきた言葉ですよ。

現在の経済危機は「虚業」が「実業」を蚕食したことにその一因があるように思いますね。

いかと思います。
渡邊 いや、もう本当におかしなことになっていますね。経済という、金もうけのことだと思われがちですが、もともとは「経国済民」「経世済民」の略語で、国民の生活を安定させ、将来に希望のもてる社会を実現することだと思

つまり、「経済」という言葉が、いつのまにか「経世済民」ではなく「節約」「儉約」「金もうけ」であると考えられるようになったんです。そして、マネーゲームとやらで、実際の生産活動や売買取引サービスの提供などの経済活動から乖離した、利潤のみを追求する投機的行動が社会を支配するようになってしまいました。

しかも、政治というのは、かつて「民のかまどに煙は立っているか」と案じた為政者がいたように、本来、額に汗して一生懸命に生きる人びとが安心して暮らせるようにすることだったはずですが、実際はマネーゲームをあたり、応援しているのではないかとさえ思える政策を打ち出してきました。

ところが、英語の「economy」を辞書で調べてみると、訳の最初

生産や売買取引サービスなど実体的な経済活動を「実業」とするのなら、そうした「実業」を食い荒らし、利潤追求のみに突っ走る投機資本のありようは「虚業」だといえます。蚕が桑の葉を食いつくすように「蚕食」といいますが、

小林 いまや「済民」という観点は全然感じられなくて、わたしたち国民の暮らしは置き去りですものね。
渡邊 まったくです。額に汗して誠実に生きる人びとをサポートするのが本来あるべき税金の使い方ですから、「虚業」が「実業」を蚕食しているのであれば、「虚業」





のもうけから税金を取って、それを「実業」のインフラ整備に回すべきです。

そうすれば「実業」が栄えて、まじめに働く人びとにお金が回るようになりす。

小林 「虚業」から税金を取るというのは、一見ユニークな発想に思えますが、そういったことを

真剣に考えなければならぬところだにきています。

渡邊 そうです。そして、この「虚業」にたいする税金、いうなれば「虚業税」を財源にして、中

小・小規模零細企業や地場産業、農林漁業など「実業」に対する抜本的な振興策をすすめたら、それが雇用対策にもなり、人びとの気

持ちも安定にむかうのではないかと、インフラ整備というのと、とかく「ろくに使われもしない道路やハコ

ものがづくり」が連想されがちですが、人びとの暮らしをよりよくするために必要な基盤整備もあるわけ、企業の場合たとえば研究開発などですね。そういうところにこそ税金を使うべきです。

この地域に「西陣」という名前

「京都ブランド」の源泉 ——ゆたかな創造力・果敢にチャレンジする気風

小林 いま食品を扱うお店に入ると「京ブランド認定食品」のマークがついた商品が並んでいます。

京都の食品の製法や品質は、いままでは個々の企業やお店ごとに

年の経験と勘の積み重ねで守られてきました。京都以外で生産され、どうかと思われような品質

にもかかわらず「京風」とか、「京の」とかいうネーミングをつけた商品が横行するようになったこと

から、「京ブランド」を名乗るにふさわしい品質の要件を定め、それをクリアした食品だけを認定して、

京都の食品産業全体のレベルや発信力の底上げを図ろうということになりました。これは食産協の

「京ブランド食品認定・品質保証事業」という取り組みの成果で、わたしも審査委員として参加させて

いただいています。

この取り組みのなかで、お漬物屋さんやパン屋さん、お豆腐屋さんや京菓子屋さんなど本場にたくさん

さんの食品事業者の方がたとお話しする機会にめぐまれたのですが、みなさん、とても誇りをもってら

して、研究熱心で、少しでもいいものをつくろうと努力をおしまれないですね。そこに京都の中小

企業の底力というか、強みのようなものを感じています。

渡邊 京都の中小企業は、創意工夫をこらして新しい商品をつくり

たり、新しい商売の方法を考えたりする気風が強いし、そういう企業がもつとも敬意の対象になる土地柄です。そういう特色をい

が流れてきたが、意外に何代も続いた老舗は少ない。それは、たとえ

ば相撲界で、横綱の息子が必ずしも横綱になれるとは限らないのと同じで、創造力を大事にして、つ

ねに変化してきたからなんです。一般に、会社は、企業規模が大き

いとか財務内容が良好だとか歴史が古いということが評価されます

が、西陣では創造的であることがもつとも尊敬され、人まねをする企業は軽蔑されます。

これは京都というまちの気風にも通じることはないかという気が

がします。革新の積み重ねが、やがて伝統になるのですから。



のあるハイテク企業も京都に本社をかまえておられるところがありますものね。とはいえ、小規模企業ならではの苦勞もおりなのではありませんか。

渡邊 ものづくりは量産効果があるので、需要の低迷によって小規模生産をいられている状況はつらいものがありますね。お米を炊くにしても、一合炊くより一升炊いたほうがずっとおいしいけれ

ど、炊く手間は一合も一升も同じ。これはものづくりの基本的な原則で、売買やサービスの分野にも共通していえることです。必ず一定の需要を確保することが必要だと思います。

小林 そうした状況を打破するために中央会としてとくに力を入れておられる事業は？

渡邊 やはり中央会のメリットは集団の力で取り組めるという点で

すから、事業協同組合等の組織化とともに、LHP（有限責任事業組合）など、あらたな組織づくりを支援したり、「農商工連携」や「創業支援」のサポート、府北部地域の振興、京都という地域資源の活用とブランド対策、会員事業者の相互利用が可能なネットワークづくりなどに取り組んで、中小企業を支援する総合サービス機関としての役割をはたしたいと考えています。

健康な暮らしとまがびり、生協の役割

小林 中央会は府内全域を対象に活動されていますが、わたしたち府生協連も府内のさまざまな生協が集まっている団体なんです。食品供給を中心とした地域生協だけでなく、職域生協や大学生協、また医療生協や共済生協といった生協も参加しています。

地域では、京都生協が府内全域で供給活動をおこなっています。近年は、班による共同購入だけでなく、個配という仕組みをつくって、山深いひとり暮らしのお年寄りのお宅にも商品を届けています。生協はお年寄りの安否確認の役割もはたすようになりました。採算という点では楽ではありませんが、協同の力で地域の暮らしを支えて

いけたらと思っています。

渡邊 公的な領域の事業こそ、そういう姿勢が大事ですね。「赤字の事業は廃止すべし」

などという主張は、個人の営利事業にはいえなくても、郵便局や公共交通機関や医療や福祉や教育までふくめてはいけません。それを強引にあてはめようとする人がいるのは困ったものです。

ところで、わたしも京都生協の組合員なんです。いつも自宅の近くの店舗でお世話になっています。食は、

衣食住のひとつですから、それを生協が担って、社会的な役割をはたされるということはとても大事





「賢い国民」になるために 力を合わせましょう

小林 お話をうかがっていて、「虚業」ではなく「実業」が、きちんと評価され、ちゃんと成り立つ社会にしないといけないなど、つくづく思いました。

渡邊 生協は「賢い消費者になるろう」とおっしゃっていますが、まさにそのとおりで、われわれは「賢い国民」にならないとだめですね。民主政治は、衆愚政治につながる危険とも隣り合わせですから。

小林 民主主義を実現するといふことは、一人ひとりが次世代にたいして、きちんと責任を負って

いくことですものね。

渡邊 同感です。グローバル化が声高にいわれるけれども、額に汗して誠実に生きる人びとの幸福こそもっとも大切にされなければいけないし、われわれ中央会も人びとの幸福に資する取り組みをしなければと考えています。そのために生協のみなさんとも力を合わせていきたいと思えますので、ぜひ今後ともよろしく願います。

小林 こちらこそよろしく願っています。本日はありがとうございました。ございました。

だと思えます。その役割をはたしつづけるためには、もちろん経営を守ることも大切ですが、金もうけに走ることなく、健康によい、おいしい食べ物を提供しつづけることが重要だと思います。それともうひとつ、まちづくりの取り組みもお願いしたいと思えます。たとえば現在、今出川通りにLRT（次世代型路面電車）を走らせようという運動が、沿線の大学や神社や地域住

民によって取り組まれています。わたしもこの運動に参加して、わたしたちもこの運動に参加して、京都のまちから渋滞や排気ガスを少しでも減らし、住民や観光客が快適に移動できるようにする」とか「路面電車は軌道を敷くだけなので建設コストは地下鉄より格段に安く、二酸化炭素の削減にもなる」というようなことを考えています。

この運動にかぎらず、美しい京都のまちをつくらうという取り組みはほかにもあると思えますので、ぜひ生協さんもそうした運動に加わってもらえたらと思います。



(写真撮影・有田知行)

渡邊隆夫さんのプロフィール

- 1939年京都府生まれ。同志社大学経済学部卒業。
- 1962年東京の呉服問屋「菱一」に入社。
- 1964年「渡文」に入社。
- 1982年取締役・常務をへて代表取締役社長に就任、現在に至る。
- 1996年西陣織工業組合理事、副理事長をへて理事長に就任、現在に至る。
- 2002年京都中小企業団体中央会副会長をへて会長に就任、現在に至る。
- 2004年京都商工会議所副会長に就任、現在に至る。
- その他にも要職を多数歴任。
- 1998年京都市長表彰（永年役員功労）



「グリーン購入全国フォーラムin京都」開催 京都グリーン購入ネットワークが設立5周年

2008年10月24日（金）、
「グリーン購入全国フォーラム
in京都」、京都グリーン購入ネ
ットワーク（略称・京都GPN、
京都府生協連は幹事団体）設立
5周年記念企画が、ハートピア
京都で開催されました。事業者
やメーカー、行政、NPO、個
人など全国からの参加者で会場
はあふれました。

当日は、植田和弘氏（京都G
PN代表幹事、京都大学大学院
経済学研究科教授）が「地球温
暖化防止とグリーン購入」とい
うテーマで基調講演しました。
つづいて、第10回グリーン購入
大賞と京都グリーン購入賞の表
彰式がおこなわれました。

表彰式後、各地域のグリーン
購入ネットワークの活動報告と
4つのテーマで分科会がおこな
われました。



第10回グリーン購入大賞を受賞したみなさん

大学生協京都事業連合が 京都グリーン購入賞・優 秀賞を受賞

京都グリーン購入賞の「優秀
賞」には、大学生協京都事業連
合の「商品選択購入を通じた学
生の温暖化防止意識向上の取り
組み」（生協食堂メニューへの
フードマイレージ表示事業）が
選ばれました。「奨励賞」は、
京大生協環境委員会EICOOP
Pの「省エネ家電アドバイザー



京都グリーン購入賞「優秀賞」を受ける
大学生協京都事業連合 平信行常務（左）

事業」（新入生に省エネタイプ
の家電製品をお勧めする事業）
が受賞しました。

京都GPN設立5周年記 念パーティー

全国フォーラム終了後、コー
ピング京都で開かれたパーティ
ーでは、地産地消・エコをテー
マに、地元京都の素材や特産品
を使った料理やお土産が用意さ
れました。

京都消費者契約ネットワークの 活動すすむ

● 団体訴訟制度を活用して

NPO法人京都消費者契約ネッ
トワーク（略称・KCCN、内閣
総理大臣認定適格消費者団体、京
都府生協連は団体会員）は、個々
の消費者に代わって、事業者の不
当な契約行為や勧誘行為などの差
し止めが提起できる消費者団体訴
訟制度を活用し、訴訟をふくむ取
り組みをすすめています。

「貸付マンションの敷金を借主
に返還しない」「敷引特約」は違法
である」と2008年8月に差し
止め訴訟を提起した事案について、
相手側の事業者はKCCNの請求
を認める「認諾」をしてきました。
「認諾」調書は確定判決と同様の効
力があり、強制執行できます。消
費者団体訴訟による解決事例とし
ては第1号となりました。

この訴訟は12月2日弁論が終わ
り、09年1月28日京都地裁で判決
がいわれたとされる予定です。

● 電話110番活動を実施

2008年12月6日（土）、K
CCNは、携帯電話の高額パケッ
ト通信料請求問題での電話110
番活動を実施しました。当日は、
弁護士、司法書士、消費生活相談
員等の専門家が、電話で相談にお
こたえました。

消費者から寄せられた情報は、
今後、事業者の不当な行為を検討
し、その中止を申し入れる活動な
どに生かされます。



京田辺市で 京都府総合防災訓練



2008年9月15日(月)、「南海トラフを震源とする東南海・南海地震(M8.5)が発生した」という想定のもと、京田辺市山手西3丁目(宅地造成地)をメイン会場に京都府総合防災訓練がおこなわれました。

京都府生協連は、京都府との「応急対策物資協定」にもとづき、応急支援物資の調達・搬送・配布

の訓練にJAグループとともに参加しました。京都生協はじめ、府庁生協などの組合員・役員30人が参加して、JAグループのみなさんといっしょに、応急支援物資の牛乳とお茶を配りました。この訓練を通して地域防災への意識を高めるきっかけづくりがすすま

■事前に地域防災学習会を開催
2008年7月31日(木)、京都府総合防災訓練に先立ち、山城広域振興局の協力をえて、京都生協京田辺行政区委員会と生協連の共催で「京田辺地域防災学習会・コップ防災カフェ」(京田辺市後援)をひらき、68人が参加しました。



子どもたちから山田知事にお茶を渡しました



生協のトラックが入場してきました!



みなでお茶と牛乳を配りました



減災図上演習「防災カフェ」



起震車体験

理事会学習会「新型インフルエンザに どう備えるか」をテーマに

2008年10月7日(火)、京都府健康福祉部健康対策課・半井達弥副課長を講師に招いて開催。新型インフルエンザをテーマにした学習会は京都府生協連として初めての企画で、会員生協の役員員も多数参加しました。

をさけるなど)を再確認し、せめて2週間分の食料品や日用品の備蓄を、とよびかけられました。

強毒性のウイルスH5N1型による鳥インフルエンザがアジア地域を中心に世界各地で発生しています。2008年5月までに、382人が感染し、241人がなくなつたといわれています。このH5N1型ウイルスが変容して、人から人に感染する新型インフルエンザの発生が懸念されています。

京都府としては府民へのアピールが十分にできていないことが課題のひとつで、医療機関や行政関係との相互理解をすすめているとのことでした。事業者としての生協にたいしては、「必要不可欠なサービスを継続することと迅速な復旧・再開が求められる。中小企業庁が出している中小企業BCP(事業継続)策定運用指針などが参考になる」とのアドバイスがありました。

半井副課長は、新型インフルエンザ発生メカニズム、パンデミック(世界的大流行)による被害想定、感染予防対策などについて、ていねいに説明。パンデミックは2カ月ぐらいの周期で数回起こるといわれており、個人にとつては正しい情報の収集と一般的なインフルエンザ予防(手洗い、うがい、マスク、せきエチケット、人ごみ



京都府健康福祉部健康対策課・半井達弥副課長

12府県生協連と日本生協連が大規模災害にそなえて「相互支援協定」を締結

2008年10月、富山・石川・福井・愛知・岐阜・三重・滋賀・京都・奈良・大阪・和歌山・兵庫

の12府県生協連と日本生協連（関西地連）が「震災等大規模災害時における応急生活物資等に関する相互支援協定」を締結しました。

阪神・淡路大震災からまもなく14年目を迎えますが、当時、全国の生協から被災地に支援が入り、復旧・復興に大きな役割をはたしました。

こんにち近畿・東海・北陸エリアにおいては、東海・東南海・南海地震や直下型断層地震などの大規模災害が想定されており、大規模災害にたいする府県域をこえての連携のあり方や仕組みづくりがもとめられていたものです。

近畿6府県生協連「協定」を発展させて

97年に近畿6府県（滋賀・京都・奈良・大阪・和歌山・兵庫）の生協連は、「震災等大規模災害時における応急生活物資等に関する協定」を締結しました。行政との応急物資協定を遂行するために

相互支援・協力をおこなうことをおもな目的にしています。

この「協定」の主旨にもとづき、04年7月の福井県豪雨水害にたいしては、「協定」を締結した県には入っていませんでしたが、近畿府県の生協からボランティア支援などがおこなわれました。

同年10月に京都府北部を襲った台風23号被害には、「協定」にもとづく応急生活物資の調達や供給活動支援の発生はなかったものの、情報交換や組合員ボランティア活動などがおこなわれました。締結外県連からのボランティア支援や募金の協力もありました。

府県連と地域生協・日本生協連の協力態勢を明確に

こうした経験をふまえ、近畿6府県をこえた、より広い範囲での相互支援態勢をつくる必要があるとの認識が高まってきました。応急生活物資の調達にあたっては、府県生協連間だけではなく、地域生協および日本生協連との協力態勢をつくるのが重要であると、日ごろから実地訓練などに取

り組み、大規模災害にそなえる態勢をつくる必要があることなどが課題として提起されてきました。

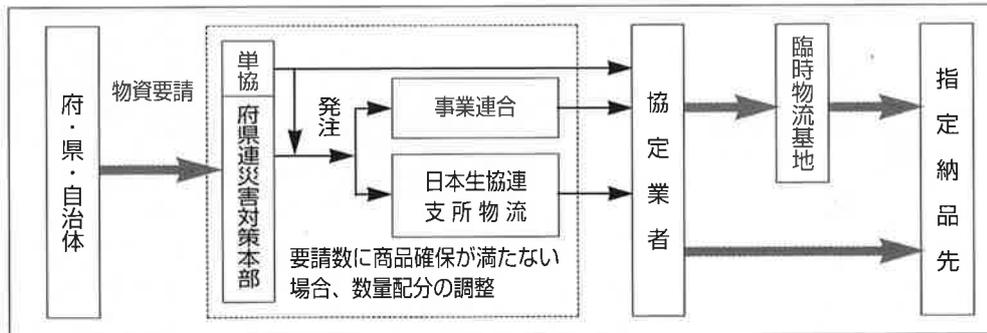
06年、近畿・東海・北陸エリアにおける大規模災害広域連携のあり方や仕組みづくりをむけて、本格的な準備がスタート。08年10月、新しい「相互支援協定」締結が実現しました。

「相互支援協定」の特徴

「相互支援協定」のおもな特徴はつぎの3点です。

大規模災害にそなえ、より広域的な連携をとるため、東海3県（愛知・岐阜・三重）、北陸3県（富山・石川・福井）を入れた12府県生協連での締結となったこと。締結者に日本生協連（関西地連）が入ることにより、応急生活物資の調達の裏づけがより明確なものになったこと。相互支援の「目的」はじめ、「応急支援物資の調達」「供給活動支援」「緊急時通信網の整備」などについて、その内容がより明確に規定され、関係組織間の相互協力と役割が明確にされたこと。

「相互支援協定」にもとづく応急生活物資の対応（略図）



今後、この「協定」にもとづいて図上演習などに取り組み、大規模災害にそなえる態勢づくりをすすめていく予定です。

大規模災害対策協議会 全体会議開催

2008年10月9日（木）、大阪で関西地連管内の12府県生協連・各単協・事業連合の防災担当など45人が参加して開催されました。

「岩手・宮城内陸地震でのみやぎ生協と宮城県生協連の取り組み」「BCP（事業継続）への取り組み」「新型インフルエンザ対策の取り組み」の3つのテーマについて報告がありました。

12月1日（月）、東海・北陸地域の図上演習が石川県で開催されました。2009年1月29日（木）には、滋賀県守山市で、「滋賀県が被災し、京都の一部も被災した」という想定で近畿地区の図上演習がおこなわれる予定です。



「たべるといせつ」フォーラム

「がんばれ 日本農業！ 漁業！」をテーマに開催

2008年10月15日(水)、ハートピア京都(中京区)で、「2008・京都・たべるといせつ」フォーラム(第15回京都府生協大会)を開催。ことしは「がんばれ 日本農業！ 漁業！」をテーマに180人が参加しました。

農林水産省近畿農政局、京都府、JA京都中央会、(社)京のふるさと産品価格流通安定協会から後援をいただきました。

「2008・京都・たべるといせつ」フォーラムは、京都府民生生活部消費生活安全センター 但馬幸伸センター長より、京都府山田啓二知事のご祝辞を披露いただきました。



開会あいさつをする
小林智子会長理事



来賓あいさつをされる京都府府民生活部消費生活安全センター 但馬幸伸センター長

漫談

「がんばれ 日本農業」

社会風刺漫談家 ナオユキさん

フォーラム前半は、社会風刺漫談家 ナオユキさんによる漫談で、演題は「がんばれ 日本農業」。

食にたいする消費者の不信が高まっているなか、ひょうごとした話しぶりでところどころに風刺をきかせ、問題点を笑いのなかに巧みに盛り込まれた内容でした。

講演

「環境と食・京都の海の定点観測から」

京都大学フィールド科学教育研究センター 舞鶴水産実験所 益田 玲爾 准教授

参加者からは「身近な視点から楽しく理解できた」「楽しく学ぶ機会こそたいせつ！」「ほのほのとした語り口がよかった」などの声がありました。

2002年から6年半かけて舞鶴で定例潜水をおこないながら撮影した映像をふんだんに使って、最近の京都の海の変化をくわしく報告されました。

以前は確認されていたが、近年は同じ海域ではまったく見られなくなったマイワシやブリ、サヨリ。反対に以前は

まったく見られなかったが、近年ふえつづけてきている「南方系」の魚たち。調査をすすめることで明らかになった過去30年間の海水温の上昇と魚種の変化の関係や、毎年話題になっている「エチゼンクラゲ」の考えられる発生源と対処法など、実際に潜って観察することでわかる海の



参加されたみなさんに京のブランド産品・みず菜をプレゼント

食育リレー講座を開催

2008年9月27日(土)、せいきょう会館で、「大人と子どもの食育コミュニケーション」と題して、全国の生協が共同して取り組んでいる「たべる*たいせつキッズクラブ」の活動紹介がおこなわれました。講座の実施団体は、京都生活協同組合・京都府生活協同組合連合会・くらしと協同の研究所食育活動研究会・きょうと食育ネットワーク。

京都生協組織運営部・竹内絹代さんが進行を担当、小林智子会長理事が開会あいさつしました。各地の活動状況ビデオ上映、サポーター活動をしているメンバーからの報告について、参加者全員が体験型の学習をおこないました。



大人と子どもの食育コミュニケーションすすむ

きょうと食の安心・安全意見交換会

2008年9月25日(木)、「府内水産物における安心・安全の取組み」をテーマに、第2回意見交換会が京都府庁で開催されました。コンシューマーズ京都、京都消費生活有資格者の会などの参加で、京都府生協連からは廣瀬理事、坂本事務局長、川端事務局担当が出席しました。

丹後とり貝の事例を中心に、生産段階・出荷段階でどのような品質管理・衛生管理がされているか、管理の記録、安全性の検査などについて、映像をふんだんに使った報告があり、意見交換しました。

第3回は、10月15日(水)、「鳥インフルエンザ対策について」をテーマに、京都産業大学鳥インフルエンザ研究センターで開催されました。

大槻公一センター長の案内による施設見学ののち、同氏による「本年に入ってから鳥インフルエンザ状況と対策」について講演がありました。

日本生協連「たべる、たいせつフェスティバル2008」、2日間で3万7000人がつどう

2008年11月1日(土)~2日(日)、日本生協連主催「たべる、たいせつフェスティバル2008」が、近畿地区の生協と食育に取り組んでいる行政、教育機関、生産者、食品企業など135団体・個人の協力をえて、大阪城ホールで開催されました。「たべる、たいせつ。つながる、きずな。」をテーマに、多彩な食のイベント・活動の交流がおこなわれ、2日間で親子連れなど3万7000人をこえる参加者でにぎわいました。たべるたいせつシアターでは、1日はエンターティナーのグッチ裕三さん、2日は歌手の紙ふうせんが出演しました。



京都生協もブース出展しました

第15回京都府生協大会

「2008・京都」

社会風刺漫談家
ナオユキさん



京都大学益田玲爾
准教授



なかでの実情を多くの映像をもとにくわしく紹介していただきました。獲った魚のレシピの紹介をまじえながら、どのようにしたら海のゆたかさを守っていけるかを考えさせられる講演でした。

参加者からは「海底に生息する魚のお話、興味をもって聞きました。知らないことが勉強できて、充実した一日でした」「幅広くおもしろく聞かせていただきました。とくに舞鶴の海で起こっている身近なお話だったので、また企画していただきたいです」などの声がよせられました。



松本英治理事長

京大生協 松本英治理事長を訪ねて

大学生協は、授業では学べない、 社会に出る前の実地教育の場です！



京都大学には、吉田キャンパスをはじめ、桂キャンパス、宇治キャンパスの3つのキャンパスがあります。2004年には独立行政法人となり、これまでとは違うあたらしい環境のもとで大学が運営され、教育・研究がすすめられています。

京都大学生協は、京都大学の学部生・院生、教職

員の福利厚生への充実に向けた役割をはたしてきます。吉田キャンパス・本部構内にある京大生協本部を訪ね、松本英治理事長と中森一朗専務理事から、国立大学法人化の影響やオリジナル商品の開発、環境の取り組みなどについてお話をうかがいました。

※お話をうかがった百周年時計記念館1Fサロンは開放的でゆったりしたくつろぎの空間でした。

理事長になられて4年

小林 生協の理事長にご就任されて何年になられますか？

松本 2005年春に理事長になりましたから、ちょうど4年目です。その前の1年間、副理事長をしましたので、生協とかわって5年になります。

小林 先生はどのような研究をされているのですか？

松本 エネルギー科学研究科というところで、材料の研究をしています。最近では、超音波や磁場を用いて材料の欠陥や劣化を検出して、発電所などの施設や車両、航空機などの安全性を確保するための研究に重点を置いています。

小林 研究とはまったく異なる生協という組織の理事長になられて、何か発見されたことはありますか？

松本 大学の生協は長年利用してきましたが、それがどのように運営されているかはほとんど知りませんでした。とくに、学生さんがいるいろいろな企画や事業に積極的にかかわって活動していることがわかりました。

独立法人化と生協

小林 この間、国立大学の独立行政法人化がすすめられました。生協にとってもその影響をうけてたいへんな時期だったのではないのでしょうか？



小林智子会長理事

小林 研究とはまったく異なる生協という組織の理事長になられて、何か発見されたことはありますか？

松本 そんなにたいへんとは思いませんでした。ただ大学に市場原理・競争原理が持ち込まれたことで、生協も大学に関係するひとつのパートナーとなり、入札やコンベンなど民間業者と競争になることが目立ってきました。経営という視点で見れば、民間業者とくらべて生協はまだ恵まれている面もあると思います。大学生協は大学と福利厚生事業をすすめるという業務

委託契約をむすんでいます。学生や教職員が利用しやすいように生協の店舗や食堂は便利な場所に設置されています。

小林 生協が恵まれた状況にあることはありがたいのですが、半面、大きな投資をせざるを得ないといったこともあったのでは。

松本 はい、2005年にオープンした桂キャンパス福利厚生棟には、かなりの額の投資をすることになり、経営面での負担はあります。

「レジ袋をなくす」プロセス

小林 学生さんがたいへん積極的に活動されているそうです



が、どのような活動ですか？

中森 キャンパス運営委員会
とあって、それぞれのキャンパスごとに設置されています。生協職員と学生委員が話し合う場です。ここでは学生が主体になつてやるからおもしろいし、学生には生協活動の醍醐味を感じてもらっていると思います。たとえば、レジ袋にかんする取り組みですが、有料化ではなく削減をめざすことにしたのも学生の発想でした。強制ではなく、自分ができることをもとに考えるということなんです。いまレジ袋の利用率は5%で推移しています。評価したいですね。

松本 理事会の議論をつうじて、レジ袋をなくす方向が出たのはいいと思えました。しかし、



京大生協オリジナル商品・総長カレー



中森一朗専務理事

現場はどうか？ 組合員の行動は？ という点での議論が不足したのではないかと考えています。現場からは「理事会で決まったことだから」という受けとめですませてしまつて、たとえば「反対である」とか、別の声が出てこなかったことが気にかかっています。

中森 じつは今年、新入生にエコバッグを配りました。でもあまり使われていません。もともと買い上げ点数も少なく、学生にマイバッグは無理なのかなと思つたりします。

松本 大学の授業や研究から学ぶこととは違って、環境委員会の活動など生協で学ぶことは、学生が社会に出る前の実地教育の場になっています。

総長カレーが話題です

小林 京大生協のオリジナル商品の開発は、マスコミにも取

り上げられ、注目を浴びていますね。ビールのホワイトナイル（※注）とか、総長カレーとか。全部で何種類ありますか？ 年間の売り上げはどのくらいですか？

中森 種類としては200近く。年間の売り上げは6000万円ぐらいです。

小林 西陣織の名刺入れもありますね。

松本 「こんなものを作りませんか」というノウハウをもらつてつくつたものも多いです。京大のシンボルマークの「くすのき」マークをつければ何でも売れる時代がありました（笑）。今は、京大の知的資源を商品を通じて社会に知らしめる側面がつよく、早稲田と共同開発したホワイトナイル、総長カレー、シーボルトが描いた植物・昆虫の絵のポストカード、教員のアイデアの元素記号表示のマグカップなどが話題をよんでいます。

小林 大学ならではのアイデアがいいですね。

松本 総長カレーをつくる発端は学生の声でした。「尾池総長

（当時）はおもしろそうなんだ。なのに学生は入学式などでしか会わない。もつと総長を身近に感じたい。総長が好きなメニューを考えてもらおう」ということで、総長が大好きなカレーのメニューをつくってもらいました。KBS京都とのコラボでトルトカレーも開発されました。

自分たちがめざすところをはつきりさせながら、職員の元気がでるような次世代ビジョンをつくるのが求められています。

これからの抱負は？

小林 これからの抱負をお願いします。

松本 大学はどんどん変わつてつあります。大学当局がすすめる研究が発展するために、生協が大学といっしょになつてやることはたくさんあると思います。われわれのように生協の職員でない、大学で働く者が生協の仕事について注意ぶかく見ていくというのも大事な役割だと思つています。組合員である学生の活動を活発にすることも大切です。

中森 経営の問題では、健全経営の実現、福利厚生施設の整備のための資金づくりなどを急ピッチですすめることが至上課題です。政治・経済状況が混沌として見通しがつきにくい今日、

京都大学生協同組合

代表者/理事長：松本 英治
専務理事：中森 一朗
所在地/京都市左京区吉田本町 京大内
☎075-753-7640
組合員数/32,433人
事業高/68億5,677万円
設立年月日/1949年5月25日
http://www.s-coop.net/



設立以来59年、京都大学の学生、院生、教職員の生活向上と勉学研究支援のための活動を続けてきた。近年大学が大きく変化する中、2002年、「京大生協のMission：三つの使命」と「Vision2010」を策定し、新しい大学生協像の実現を目標にとりくみを推進している

※注：ホワイトナイルは、06年4月に「古代エジプトでつくられていたビール」をコンセプトに早稲田大学のエジプト考古学と京都大学の植物遺伝学が出合つて共同開発された。07年8月には古代小麦のエンマー小麦を原料にリニューアルされ、発泡酒のブルーナイルも開発された。共同開発第3弾としてハイアルコールビール（アルコール分7%）のルビーナイルが08年9月に発売された。

京都府府民生活部との
定期懇談会

2008年8月8日(金)、京都府庁で開催されました。京都府からは府民生活部・園田能夫部長、但馬幸伸消費生活安全センター長、藤井嘉規副課長、松井美和子主査が出席。京都府生協連からは小林智子会長理事、中森一朗副会長理事、小峰耕二専務理事、今西静生常任理事、沼澤明夫常任理事のほか、事務局が出席しました。

2008年度の重点課題について、行政・生協の双方から報告があったのち、食の安全・くらしの安心の課題と現状、消費者団体訴訟制度、防災・減災の取り組み、生協法改正などをめぐって、意見交換しました。



府民生活部・園田能夫部長があいさつ

理事長懇談会

大学における消費者被害をテーマに、

2008年8月27日(水)、コブイン京都で開催。9会員生協から理事長・専務理事ほか19



「人は、なぜだまされるのか」と題して西田公昭准教授が講演

人が出席しました。

静岡県立大学看護学部社会学心理学研究室・西田公昭准教授が「人は、なぜだまされるのか」と題して講演。学生生活における詐欺・望まない勧誘についての心理を解説し、悪徳商法・カルトのキャンパス対策を提示されました。

第20回近畿地区生協・
行政合同会議

2008年9月3日(水)、平安会館で、「くらしの安心のために……生協の社会的役割、生協と行政の連携責任」をテーマに開催されました。今回は、京都府が当番府県。

小峰耕二専務理事が司会を担当。京都府府民生活部・小林裕明副部長があいさつされました。厚生労働省近畿厚生局健康福祉部・池田和広部長、日本生協連渉外広報本部・青竹豊本部長から報告があったほか、内閣官房消費者行政一元化準備室・坂内啓二参事官補佐より「消費者行

政一元化にかかわる進捗」について特別報告がありました。消費生活条例改定における適格消費者団体との連携にかなう京都府の事例について、但馬幸伸消費生活安全センター長が発言しました。



厚生労働省近畿厚生局健康福祉部・池田和広部長が報告

第8回京都府協同組合
職員体験・交流学校

2008年9月11日(木)12日(金)、京都市右京区・南丹市日吉町の京都府森林組合連合会関連諸施設を会場に開催されました。テーマは「間伐した材を利用する取り組みについて学ぶ」で、スギ150年生伐採現場やプロセッサーによる間伐現場を視察しました。生協・JA・森連・漁連から27人が参加しました。

主催は京都府協同組合連絡協議会で、京都府内の協同組合組織に働く職員の共育と成長を目的として、2000年度より開催されています。



スギ150年生伐採現場

京都商工会議所との
定期懇談会

2008年9月30日(火)、京都商工会議所役員室で、京都商工会議所と京都府生協連の定期懇談会が開催されました。京都商工会議所からは、奥原恒興専務理事、龍不可止理事・中小企業経営相談センター所長、町田徳男副所長、西田敏光次長が出席されました。京都府生協連からは、小林智子会長理事、中森一朗副会長理事、小峰耕二専務理事、今西静生常任理事、沼澤明夫常任理事のほか事務局が出席しました。

当日は、京都商工会議所から、京都の地域経済の動きや特徴、中小企業の状況や課題、「ニュー

京商ビジョン」等の報告があり、生協からは、大学生協、府庁生協、地域生協の事業や「食の安全」「消費者政策」等の取り組みなどについて報告し、懇談しました。



京都商工会議所・奥原恒興専務理事

京都府勤労者健康スポーツ
ツフエスティバルに出店

2008年10月19日(日)、丹波自然運動公園で、京都労働者福祉協議会主催・京都府勤労者健康スポーツツフエスティバルがおこなわれました。京都府生協連は、(株)ナカデケイランの協力で模擬店を出店。昨年に続いてお楽しみ企画として「卵つかみ」とおにぎり販売をおこないました。



「卵つかみ」は大人にも子どもにも大人気！

平和・憲法学習会 「9・11でアメリカ社会はどう変わったか」をテーマに

2008年10月25日(土)、京都府農協会館にて、アメリカ在住のジャーナリスト・薄井雅子さんを招いて、「9・11でアメリカ社会はどう変わったか」をテーマに平和・憲法学習会を開催しました。京都医療生協、乙訓医療生協、やましろ健康医療生協の3医療生協と京都府生協連の共催によるもので、110人が参加しました。

薄井さんは、2008年3月に刊行した著書『戦争熱症候群―傷つくアメリカ社会』で伝えなかったことを中心に、映像をふんだんに使ってお話しされました。アメリカ人は爆撃機から爆弾を落とす視点≡痛みがない、日本人は地べたをはいつく



講師の在米ジャーナリスト・薄井雅子さん



閉会あいさつをする西井雄二・乙訓医療生協理事長



閉会あいさつをする佐藤京子・やましろ健康医療生協理事長

ばって爆撃から逃げ惑う視点≡戦争は二度としてはいけない、という日米の戦争観の違い、国家予算の43%を占めるアメリカの軍事費の大きさ、軍事産業構造が「戦争を応援する」ものとなり、戦争はいつたん始まると止められなくなること、貧困層が兵士となつて戦争を支えるなど。一方で、フィラデルフィアのおばあさんたちのたくましい平和運動や日本国憲法9条が平和を願う世界の人のびとを励ましていくこと、「平和憲法を守る在米日本人の会」のよびかけ人として活躍していることについてふれられました。アメリカの医療事情についても報告いただきました。

Peace Now! 舞鶴2008 大学生協が開催

2008年10月12日(日)13日(月)、舞鶴周辺のフィールドワークを中心に「Peace Now! 舞鶴」を開催しました。今回は4年目で、大学生協京滋・奈良地域だけでなく、神戸地域や京都生協組合員、ガイドを含む地元の人たち、あわせて30人が参加しました。

1日目は、地元の歴史研究家の和久田薫さんに大江山ニッケル鉱山を案内していただき、第二次世界大戦中、日本軍が中国人・朝鮮人を強制連行し、過酷な労働をさせていたことをお聞きしました。舞鶴平和委員会会の橋本安彦さんから、五老ヶ岳展望台から近畿百景ナンパー・ワンの舞鶴湾を眺めながら、島々には自衛隊基地や弾薬庫があるなど説明いただきました。

2日目は、戦時中、日本で強制労働させられた朝鮮人らを乗せた帰国船が舞鶴湾で爆沈、549人が亡くなったとされる「浮島丸事件」や、抑留生活や中国などからの引き揚げの悲惨さを「引揚記念資料館」などの見学で学びました。その後、舞

鶴湾をめぐる遊覧船に乗り、自衛隊基地などをながめながら、舞鶴の現状についての意見交流をしました。

まとめの時間では、過去と現在の現実を知ってこれから何ができるのか話し合いました。(京滋・奈良地域センター学生委員長 佐藤貞輔)



一人ひとりが意見表明しました



日本中国悠久平和友好の碑の前で

「京都の生協活動への 功労者表彰式」開催

2008年10月15日(水)、コープイン京都で「2008年度京都の生協活動への功労者表彰式」を開催しました。

京都府生協連の表彰制度にもとづき毎年おこなわれているもので、ことしは各会員生協から24人の方が表彰されました。当日は、由良恒雄さん(京都生協)をはじめ9人の功労者の方が出席され、小林智子会長理事(府生協専務理事)、沼澤明夫常任理事(大学生協京都事業連合専務理事)、末廣恭雄監事(府立医大・府立大生協専務理事)に同席いただきました。



小林智子会長理事を囲んで功労者のみなさんと記念撮影

おもな行事のお知らせ

2009年度 新春交歓会

主催：京都府生協連
 日時：2009年1月10日(土)12:00~13:10
 会場：コープイン京都2F (中京区柳馬場場端上ル)

京都府生協連と各会員生協の相互連絡通信訓練

日時：2009年1月19日(月)7:00~10:00
 内容：京都府生協連災害対策本部設置と立ち上げ、相互連絡防災通信訓練

平和・憲法学習会「平和をつくろう～講演と音楽のつどい」

主催：京都生協&京都府生協連
 日時：2009年2月7日(土)13:30~15:30
 会場：池坊学園こころホール (下京区四条室町鶏鉾町491)
 内容：講演「ふつうの人の生きる権利」
 ／ 京都第一法律事務所 糸瀬美保弁護士
 音楽「水晶の歌声とバンドウラの可憐な響き」
 ／ ナターシャ・グジー (歌手・バンドウラ奏者)

2008年度京都府生協連 監事・役員研修会

主催：京都府生協連
 日時：2009年2月12日(土)13:30~15:30
 会場：せいきょう会館4階第1会議室
 対象：会員生協監事、役員、職員
 内容：学習講演会
 「もしも・まさかの時にどう対応するか—日本生協連・クライシス対応強化方針について」
 講師：日本生協連管理本部 中野尚義本部長

探訪

京都観光の人気スポット・西陣織会館

～西陣織の魅力を見て触れて体験してほしい!～

西陣織会館が広い駐車場を備えて現在地(堀川通今出川南入)にオープンしたのは、1976年のこと。前身の西陣織物館(1954年開館)は、現在、京都市考古資料館(京都市重要文化財指定)として平安京以来の京の歴史を伝えています。会館では、きものショー、西陣織手織体験、きもの体験など、さまざまなお楽しみ企画があります。

きものショーは織物館時代から始まり、54年の歴史を誇っています。1日7回(冬期間は6回)、1回15分、年末年始の6日間を除いて年中無休で開催され、年間の見学者は約70万人。会館を運営する西陣織工業組合の専務理事・碓山俊光(いかりやま としみつ)さんは、「年数・回数が多さでは世界にも例のないファッションショー」といいます。

手織体験では、幅約20cm×長さ約30cmのミニテーブルセンターを織って持ち帰ることができます。所要時間は約40分。1度に80人が体験できます。修学旅行生ばかりでなく、市内の小中学校も課外授業で利用されています。

きもの体験も人気で、小紋のきものを着て市内散策を楽しむ観光客も。十二単や束帯、舞妓・芸妓のきもの体験もできます。今でこそきもの体験は京都市内あちこちでできますが、ここが先鞭をつけたと碓山専務。「衣装もかんざしもほんもの。プロが着付けします。きものスタジオで記念撮影もしています」。

2階では西陣織などの実演見学、おみやげ品も多種販売されています。3階は史料室、4～6階では各種イベントがおこなわれます。

外国からのお客さまが全体の7～8割を占めます」と副館長の大槻ゆづるさん。碓山専務は「ここは西陣織を“見る・触れる・体験する・学習する”場。気軽に利用してほしい」と話しています。



7階建ての西陣織会館



観光客の指先に伝統工芸品の竹トンボ。心が通い合う...



21世紀西陣織工房展示即売コーナー



人だかりの「きものショー」



西陣織・唐織丸帯の実演



専務理事
碓山俊光さん



副館長
大槻ゆづるさん

西陣織会館

- 場所 / 〒602-8216 京都市上京区堀川通今出川南入
- 開館時間 / 午前9時～午後5時
- 休館日 / お正月休み (12月29日～1月3日)
- ご予約・お問合せ / ☎075-451-9231

○市バス 京都駅より=9番 三条京阪より= 12番、59番 四條河原町・四條烏丸より=12番【堀川今出川】下車
 ○タクシー 京都駅より約20分
 ○地下鉄 烏丸線「今出川」駅下車 徒歩約10分

Tanbou
 CO-OP
 発行：京都府生活協同組合連合会
 TEL:075(251)1551 FAX:075(251)1555
 URL: http://na2.seikyounet.jp/home/kyotofu/seikyoren
 〒604-0851 京都市中京区烏丸丸太町東南角 せいきょう会館2階